

## 第 1 号議案 アルスヴィータ 2016 年度事業報告

---

### 1. 一般社団法人地域医療・福祉研究所のめざすもの

日本の社会が急速に超高齢化、人口減少に向かう中で、住民がいのちとくらしを守りながらまちに住み続けることができるかどうか焦眉の課題になっています。

同時に、激変する社会保障制度や国の相次ぐ社会保障費の削減、医療・介護などの自己負担増の中で、国民の各層に格差と貧困が蔓延しています。

こうした情勢のもとで、必要な保健・医療・福祉のサービスを確保できるかどうか、地域存亡の焦点の一つになっています。

一般社団法人地域医療・福祉研究所(以下アルスヴィータ<sup>1</sup>)は、この保健・医療・福祉の問題を地域住民とともに解決することを目的に設立されました。

アルスヴィータは、その目的を達成するため、広く地方自治政策、地域活動、協同組合運動、医療・介護事業に関心を有する経済・社会・政治・法律・文化・自然科学にかかわる研究者と実践家の結集をめざしていきます。

とりわけ、地方公共団体や協同組合、医療法人、社会福祉法人、NPO 法人など非営利組織を中心に、その政策と事業に資する活動をすすめ、同時にその担い手の確保と育成を重視しています。

### 2. 2016 年度 部門別事業報告

#### (1) 調査・研究部門

##### ① 南大東村の高齢者福祉・介護計画策定業務の受託

- 2015年度実施した南大東村「包括支援事業在宅医療介護連携推進事業」での高齢者要求調査をもとに、南大東村より「南大東村高齢者福祉・介護計画」の策定作業を受託しました。
- 南大東村高齢者福祉・介護計画の策定のための企画を立案し、2016年10月に村民参加のワークショップ「うふあがり福祉カフェ(10/28)」と、南大東村福祉共生視察(2017年1/18～22)を開催しました。
- 南大東村福祉共生視察には村議会議長はじめ、全村会議員、議会事務局、村役場(福祉民生課長、会計課長)、地域包括支援センター、村社会福祉協議会事務局長などが参加し、2017年3月に視察者全員が参加し、村長、副村長、南大東診療所長、区長などに視察内容と感想を伝える南大東村福祉共生視察報告会(3/3)を開催しました。

---

<sup>1</sup> アルス(ars)は、実践、技、とりくみを意味するラテン語で、ヴィータ(vita)はいのち、活力を表します。「いのちのとりくみ」が含意で、一般社団法人地域医療・福祉研究所の愛称としています。

- 3月4日に南大東村介護福祉計画策定委員会を開催して意見を取りまとめました。成文化し、2017年4月末までに村に報告書を提出する予定です。

## ② 稲城市で医療福祉生協設立に向けた調査活動

- 2016年10月に稲城市の市議員と面談し、稲城市の医療・福祉の状況についての聞き取りを行いました。
- 稲城市の住民組織の方と面談し、医療福祉生協の設立に向けた意見聴取を行いました。
- 南多摩地域の住民の方々と医療福祉生協設立への関わり方などについての意見交換を行いました。

## ③ 『我が事・丸ごと』地域共生社会の政策研究とモデル事例の調査

- 南大東村の地域共生視察の事前調査もかねて、2016年11月～12月に「愛知たいようの杜」、「南医療生協」、「NPOこのゆびと一まれ」、「NPOにぎやか」、「NPOしおんの家」の視察を行いました。
- 2017年2月に厚生労働省の『我が事・丸ごと』地域共生社会関係の審議会の傍聴を行いました。

## ④ 東京都内の自治体別の医療・福祉の実態調査

- 2016年度の地域調査は、東京都の自治体に重点を絞って医療・福祉の基礎調査を行いました。

調査地域	人口・高齢化	医療状況	介護状況	その他
中野区	●	●	●	住宅政策
杉並区	●	●	●	住宅政策
新宿区	●	●		
三鷹市	●		●	
小金井市	●	●		
稲城市	●	●	●	
八王子市	●	●	●	住宅政策

## ⑤ 沖縄県介護保険広域連合への提案

- 沖縄県介護保険広域連合に南大東村での高齢者要求調査結果を知らせ、広域連合内で同様の調査を行うよう働きかけを行いました。
- 5月に沖縄県多良間島を訪問し、社協に高齢者要求調査の実施を提案しました。

## ⑥ 沖縄県との懇談

- 6月と10月の2回、沖縄県庁の子供生活福祉部、高齢者福祉介護課、福祉政策課を訪問し、沖縄県の介護保険事業についての聞き取りを行いました。

## (2) コンサルティング部門

### ① CMI（診療所マネジメント向上プログラム）の実施

- 会員間の共同研究として診療所の経営・管理の向上をめざす「CMI」を実施しました。
- 15診療所から経営情報の提供があり、分析を行いました。
- 2017年4月末を目指して結果の分析を行っています。

### ② 生協、診療所のコンサルティング

- 関東と関西、中国で会員や事業者の要請に応じたコンサルティングを実施しました。

地域	経営戦略 予算づくり	MBO 職員教育	理事会 組織運営	医師確保 職員採用	幹部確保 幹部育成	まちづくり 地域調査
関東	3	0	2	2	2	1
関西	2	2	1	2	2	1
中国				1		
合計	5	2	3	5	4	2

## (3) 教育・研修部門

### ① 研修活動

- 4月に「診療報酬改定セミナー」を開催しました。
- 第2回社員総会記念研究会として日野秀逸理事長を講師に「現政権の医療政策と参議院選挙にあたり医療分野で争点となるもの」を開催しました。

### ② 講師派遣活動

- 憲法や社会保障制度を理解するための講演会や集会、協同組合の理念やとくみを学ぶ学習会、医療・介護情勢の学習会などに講師派遣を行いました。
- 第30回日本高齢者大会in東京の学習講座をはじめ、高齢者の実態や運動課題を考えるイベントなどへの講師派遣を行いました。

テーマ	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計

高齢者問題	4	9	5	4	22
介護事業	1	2	2	3	8
医療事業	2	2	2	1	7
社会保障	1	2	2	3	8
協同組合・ 他	1	0	1	0	2

#### (4) 出版部門

研究事業の成果や教育活動の内容などを書籍やCDとして出版しています。2016年度は、以下の出版活動を行いました。

- ① 「南大東島に共生ホームを作ろう」（日野秀逸編 2016年5月発行：萌文社）

#### (5) 広報活動

##### ① ホームページ

- ホームページ(2015年11月開設)を毎月更新し、研究所の目的や活動のほか、イベントやセミナー、出版物を紹介しています。

##### ② フェイスブック

- フェイスブック(2016年1月開設)で研究所の活動内容の紹介や医療福祉関連の政策とそれに関するコメントの発信を行っています。

##### ③ メールマガジン

- メールマガジン(2016年2月開設)を48号まで会員に発行しました。広く憲法や社会保障、平和や労働組合運動、高齢者問題や住宅問題、審議状況などについての情報提供を行っています。